



鈴鹿川通信

国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所
鈴鹿川出張所
第37号
令和3年12月発行

出張所管内の工事のご紹介

現在、出張所管内で4本の土木工事が稼働中です。第36号でご紹介してから1工事が完成し、1工事が新たにスタートしました。地域の皆様のご協力を頂きながら順調に施工が進められています。年度末まであと3か月と少し、完成に向けて今日も安全第一で頑張っています。引き続きよろしくお祈りします。

令和3年度 鈴鹿川堤防維持管理修繕工事 (朝日土木(株))



8月撮影

堤防の除草など、河川を安全に維持するための作業を管内全域で行っています。

令和3年度 鈴鹿川下流部掘削工事 (信藤建設(株))



11月撮影

洪水から地域を守る堤防を強化するため、コンクリートの護岸を新しく作っています。／11月末の進捗68.2%

工事の進捗状況は三重河川国道事務所の公式Twitterでも紹介しています。

#鈴鹿川の工事現場 で検索してくださいね♪



new! 令和3年度 鈴鹿川管内維持修繕工事 (西口建工(株))



11月撮影

洪水を安全に流すため、川の中に生えている竹や木を伐採しています。／11月末の進捗38.8%

令和2年度 鈴鹿川堤防整備工事 ((株)杉本組)



11月撮影

洪水から地域を守る堤防を強化するため、コンクリートの護岸を新しく作っています。／11月末の進捗64.9%

高校生が建設の仕事を体験しました！

「令和2年度 鈴鹿川堤防整備工事（株）杉本組」の現場において、11月9日～11日の3日間、インターンシップとして四日市中央工業高校の生徒2名を受け入れました。建設現場で用いられるICT技術のことや、デジタル工事写真の撮り方などについて入社2年目の土木技術者から説明を受け、また、半自動で測量ができる最新機械を使った測量作業を体験したりし、建設のお仕事を現場で体感していただきました。ぜひこの経験をご自身の将来設計に役立ててもらえれば嬉しいと思います。



最新技術を使った測量を体験！



ICT施工と従来施工の違いを確認しました

現場で活躍する若手技術者に注目！ vol.1

管内の工事現場では多くの土木技術者が活躍していますが、今回は「令和3年度 鈴鹿川下流部掘削工事」で奮闘する若手技術者 **小池翔太さん**（信藤建設(株)）に、お仕事の魅力などを伺いました。

Q.現場ではどんな仕事を担当していますか？

現場では、安全管理・写真管理・測量を担当しています。安全管理では、朝礼・日々の危険予知活動・1日2回の安全巡視を行っています。毎朝、協力会社の方々とその日の作業内容や危険ポイント等を確認して作業にかかります。安全巡視は午前・午後に各1回、作業の不安全行動が無いか、現場は綺麗に保たれているかを注視しながら巡視を行っています。写真管理については、日々の施工状況などの撮影を行いPCソフトにて編集を行っています。



測量をして構造物の位置を確認

Q.建設関係のお仕事に就こうと考えたきっかけは？

どの仕事をしていても人の役に立つ仕事ですが、この建設業は目に見えて人の為になっているんだと言う事を、学生の時に建設現場を見て思い建設業に就きました。



重機のオペレーターとも連携しながら工事を進めます

Q.このお仕事の魅力を教えてください！

本工事は、河道掘削工事の施工は完了し、護岸工事は2割程度出来ている状態です。その日々変わっていく光景や、今回の工事で磯津橋～小倉橋間の護岸が完成し、河川水位の上昇時に堤防決壊が起きるリスクが減るとい、人の命に直結する仕事、且つ見えて残る仕事ということに魅力を感じています。

編集後記



2021年は皆様にとってどんな年になったでしょうか？鈴鹿川出張所管内では大きな災害もなく、おかげさまで無事に一年を終えられそうです。

今号では、高校生のインターンシップや若手技術者の活躍など、フレッシュな話題を多く掲載できました。来年も、鈴鹿川のことや建設業の魅力をたくさんの人に知ってもらえるような、明るい話題をお届けできたらと思っています。掲載にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

それでは少し早いですが、メリークリスマス！そしてよいお年を！



引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を実施中です。
在宅勤務を行っている場合もございますので、ご不便をおかけしますが
来所の際には事前に連絡していただきますようご協力をお願い致します。